



平成26年4月10日

各位

上場会社名 スター精密株式会社
代表者 取締役社長 佐藤 肇
(コード番号 7718)
問合せ先責任者 取締役執行役員 管理本部長
佐藤 衛
(TEL 054-263-1111)

平成26年2月期通期連結業績予想値と決算値との差異 および特別損失の計上に関するお知らせ

平成25年9月30日に公表いたしました平成26年2月期(平成25年3月1日～平成26年2月28日)通期連結業績予想と本日公表の決算値との差異および特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成26年2月期通期連結業績予想値と決算値との差異(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,300	2,500	2,900	1,700	40.40
実績値(B)	43,481	2,606	3,219	1,143	27.17
増減額(B-A)	2,181	106	319	△556	
増減率(%)	5.3	4.2	11.0	△32.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	37,858	1,579	2,254	2,299	54.66

2. 差異の理由

通期の連結業績につきましては、売上高は、為替が想定より円安に推移したことに加え、工作機械事業ではアジア市場での数量減少を欧米・国内市場で補ったことなどから、前回発表予想を上回りました。また、利益は売上の増加などにより営業利益、経常利益ともに前回発表予想を上回りましたが、当期純利益は、特別損失として特許権実施に関する和解金650百万円を計上したため、前回発表予想を下回りました。

3. 特別損失の計上について

当社は、このたび、小型プリンター関連の競合メーカーとの間で、当社が特許権実施料を支払うことを前提として特許許諾契約を締結する運びとなりました。

これにより、当期は、平成26年2月期までの特許権実施に関する和解金650百万円を特別損失として計上することといたしました。また、今後につきましては、同契約に基づき特許権実施料を計上いたします。

なお、契約の詳細につきましては、交渉および契約上の都合から開示を控えさせていただきます。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

以上